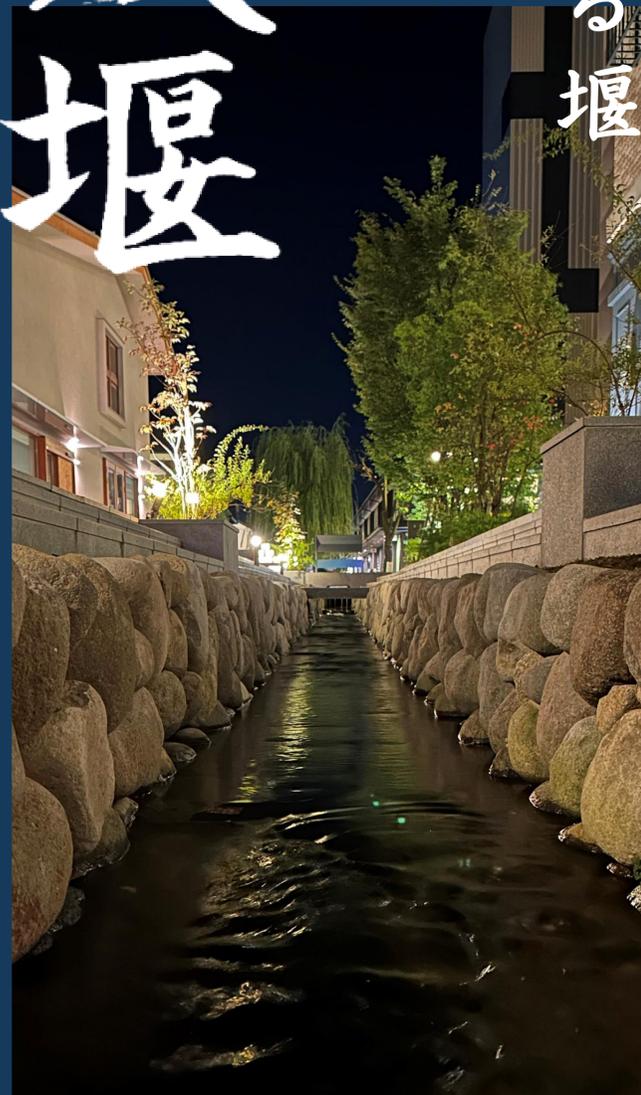
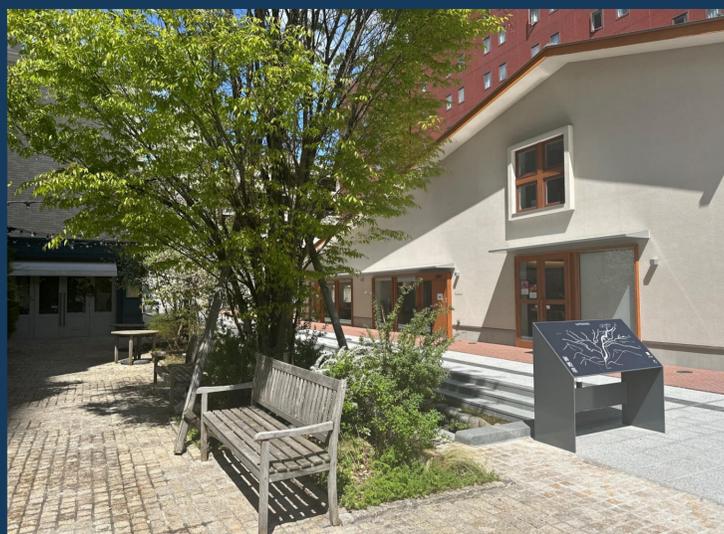


堰を生かした景観まちづくり



四百年の歴史ある堰

七日町御殿堰



概要・取組み

山形市では令和6年3月に「七日町御殿堰周辺地区」を景観重点地区に指定しました。「御殿堰」という名前は、城下町を通り山形城の堀に注ぐ堰であったことに由来します。

当地区では堰と調和した風情のある空間整備により、「御殿堰沿いを歩きながら街を回遊したくなるような場所」の構築を目指しています。東側には「和」をデザインコードとした町屋風建築が、西側には「洋」をデザインコードとした老舗洋菓子店や結婚式場が立ち並び、国道を挟んだ東西でまちなみの変化を楽しむことができます。

民間と行政の協働により開渠化された御殿堰は、毎日地区内の皆さんが美化活動を行い、せせらぎや四季を感じながら散策できる工夫がされています。